

2025/07/11 (予定) 機能追加

電子申請で書類を添付する際の操作性を改善 他 2 件

Ver.250630

電子申請

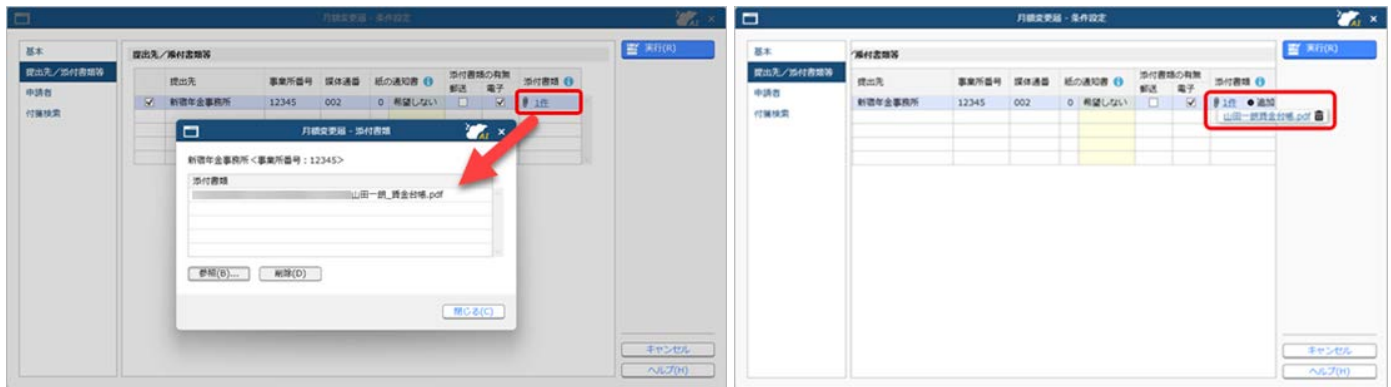
電子申請で書類を添付する際の操作性を改善

電子申請における書類添付の操作性が向上しました。

今までは、件数の箇所をクリックして書類を追加していましたが、今回から、[+ 追加] ボタンをクリックする直感的な操作に改善されました。

変更前

変更後



対応メニュー

- [給与賞与 - 賞与 - 賞与支払届] メニュー
- [社会保険 - 月額変更 - 月額変更処理 - 月額変更届] メニュー
- [社会保険 - 月額変更 - 育児・産前産後休業終了時月額変更処理 - 育児・産前産後休業終了時月額変更処理] メニュー
- [社会保険 - 算定基礎 - 算定基礎届] メニュー
- [社会保険 - 資格取得 - 健康保険・厚生年金保険資格取得届] メニュー
- [社会保険 - 資格喪失 - 健康保険・厚生年金保険資格喪失届] メニュー
- [労働保険 - 労働保険申告書 - 労働保険申告書] メニュー
- [労働保険 - 資格取得 - 雇用保険資格取得届] メニュー
- [労働保険 - 資格喪失 - 雇用保険資格喪失届] メニュー
- [労働保険 - 資格喪失 - 雇用保険離職証明書] メニュー

社員情報

社員から『奉行Edge 年末調整申告書クラウド』の利用者を自動作成する機能を強化

年末調整申告書

当サービスの社員から、『奉行Edge 年末調整申告書クラウド』の利用者を自動で作成する機能（自動連携機能）を強化しました。自動連携する設定になっている場合は、以下の内容をご確認ください。

補足

自動連携する設定とは、[「年末調整申告書クラウド」メニュー](#)の連携方法で以下を選択している場合です。
詳細は、ヘルプセンターの「[社員と『奉行Edge 年末調整申告書クラウド』の利用者の連携について](#)」をご参照ください。

- 「O B C i Dの設定内容に従う」（ご利用の製品によって表示されません。）
- 「社用e-Mail1を利用者 I Dとする」
- 「社員番号を利用者 I Dとする」

今まで社員が退職した際は、[「社員情報」メニュー](#)で在籍区分を「2：退職」にした後に、[「年末調整申告書クラウド利用者設定」メニュー](#)で『奉行Edge 年末調整申告書クラウド』の利用を手動で「無効」にする必要がありました。
今回から、[「社員情報」メニュー](#)で在籍区分を「2：退職」にするだけで、自動的に「無効」になります。
これにより、忘れずに退職社員の『奉行Edge 年末調整申告書クラウド』の利用を停止でき、誤って提出依頼通知などを送ることを防げます。

また、今まで扶養親族を追加した際に続柄が未設定の場合は、『奉行Edge 年末調整申告書クラウド』の[「利用者情報登録」メニュー](#)に自動で登録されませんでしたでしたが、今回から、続柄が未設定でも登録されるようになりました。

対応メニュー

〔社員情報 - 社員情報 - 年末調整申告書クラウド利用者設定〕メニュー
『奉行Edge 年末調整申告書クラウド』の〔導入処理 - 利用者情報登録〕メニュー

その他

セキュリティ強化

内容については、変更または次回以降へ延期する場合があります。